

クローバーの「時×空」投資 Time X Space

クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2021年9月30日基準

★Follow the Money

(お金の後を追いかける)

自民党総裁選挙が終わりました。「誰がなって同じ」とか「疑似政権交代」という冷めた声があった一方で、女性候補が二人も出たことや岸田派以外の派閥が統一の支持者を出さなかったせいか、具体的な政策論争がマスコミやネットで繰り返されたこと、そして何よりも日本を取り巻く環境が激変している危機感から、私としても珍しくしっかりと彼らの発言をフォローさせていただきました。

そんな中で気づいたのですが、マスコミとネットでの論調がまったく異なっていたことです。これは今回始まったことではなく、コロナの扱いかでも顕著でした。家庭内でもコロナへの対応や、ワクチン接種をめぐる夫婦や親子間で論争になったご家庭も少なくなかったのではないのでしょうか。今回はマスコミが河野さんに好意的な報道する一方で、ネット上では高市さんを支持する論調が多かった気がしますが、先のアメリカの大統領選でもそうでしたが、マスコミが左寄り、ネットが右寄りという点が共通でしょ



うか。基本的にはマスコミに就職する人間は「権力者は必ず悪いことをするのでそれらを暴いてやろう」という人間がほとんどでしょうから、いくつかの独裁国家を除いて、体制に対して批判的になるのは当然といえるでしょう。また、ベラスとしてあまりにも忙しい(ほぼ毎日のようにアウトプットが求められる)ので、しっかりとした裏付け取材をする時間がないのも問題ですね。また、「今日は一日平和で良い人ばかりでした」では視聴率が取れないので、「大変だ！大変だ！」と大げさに危機を煽るのは、古今東西報道機関の性だと思えます。クローバーのお客様で、元地方局のアナウンサーをされていた方も「人の不幸は蜜の味」とおっしゃっていました。これ以外にも、民放ではスポンサー企業による影響も回避できないでしょう。

マスコミは影響力が絶大なだけに、本来ならばこのような欠点があることを自覚し、一方的な意見を押し付けるのではなく、対峙する意見も報道して、視聴者が正確な判断を出来るための材料を提供してほしいのですがなかなか難しいそうですね。幸い、近年ネットの普及のお陰で、様々な情報や考え方にアクセスできるようになったのはとてもいいことだと思います。ただそこで問題になるのが、玉石混合ともいえる情報の中から、何が真実かを見極めることです。マスコミもネットも「フェイクニュース」で溢れていますから、そこから数少ない真実を見つけ出すのは容易ではありません。

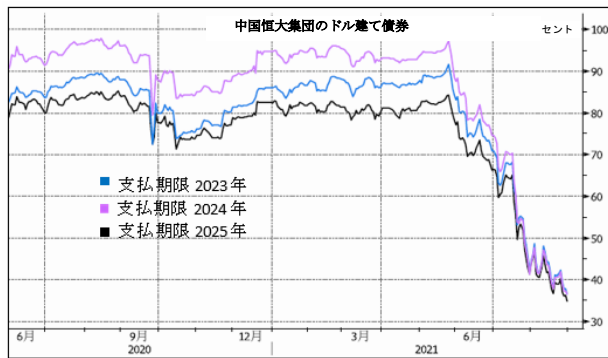
そこでご紹介したいのが、スタンフォード大学フーヴァー研究所教授・西鋭夫の「Follow the Money (お金の後を追いかける)」という視点です。彼が例に出すのは、幕末の英雄坂本龍馬。司馬遼太郎の小説「竜馬がゆく」では日本を開国に導いた英雄ですが、その中では一切お金の話は出てきません。西氏は言いま

す、「海援隊の多くの男たちを養うお金、今の価値で50億円とも言われる大量の武器を買うお金、軍艦を買うお金、全国各地に出張するお金は、一体、誰が何の目的でこれらの大金を出したのか？」実は、その頃のイギリスはアヘン戦争で巨額の利権や富を得る一方、多くの兵士も失いまして。そこで考え出したのが現地でテロリストを養成、彼らに大量の武器を供給し、内乱をおこさせるという策略です。龍馬ファンにはトンデモない話ですが、お金の面から時代を考察すると別の世界が見えてきます。

最近話題になっている環境対策、コロナ対策、これ以外にも医療、金融、教育等々の様々な分野でも、表面は「清く、正しく、美しい物語」が世間で語られ、多くの人がそれを信用しています。そして、不思議なことにはほとんどの人がお金の動きに関心なのです。環境対策の予算とお金の流れ、コロナ対策の費用とお金の流れ等々。お金というのは実際の世の中の流れを見るのにも役立つというのは面白いですね。真実はそこにあり、正しい情報がどれなのかも見えてくる。Follow the Money、是非お試しください。



多根幹雄



Source: Bloomberg

9月は世界株式指数が4%以上下落しました。9月に入ってから食品とエネルギー価格の高騰、そして中国恒大集団の利払いと今後数カ月以内に迎える社債元本部分の満期償還の返済能力に対する不確実性が高まったことが主な材料でした。一方、市場が待ちに待ったFRBによる債券購入のテーパリングに関する発表内容には特段の

驚きはなく、投資家の心理を大きく揺るがすイベントにはなりませんでしたが、菅総理の辞任は予想以上に日本の株式市場を大きく押し上げ、相対的にも好調なパフォーマンスとなりました。ファンドマネージャーへのヒアリング調査でも日本株の組み入れ比率はかなり低かったことから、投資資金が流入したことで株価が押し上げられました。

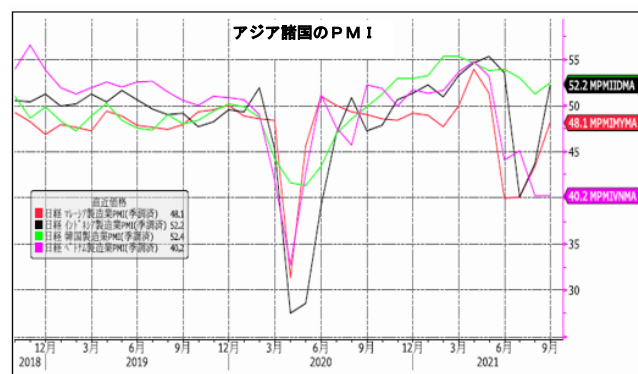
債券市場は米10年債券利回りが1.28%から1.48%に上昇しました。投資家はより高い利回りの資産を好むため、債券利回りの上昇は株式投資家にとって良い材料ではありません。これによって金価格も下落しました。ただし、「金」はいわゆる安全資産であるため、市場環境が不確実になっているときほど投資家の関心が高まるということは、心にとどめておくべきでしょう。

このような要因から9月は世界的に株式市場が下落しましたが、米2年債などの比較的期間が短い債券は利回りが0.31%から0.28%に低下しました(短期債利回りの低下は通常経済活動が停滞しているときに見られる一方、急速な上昇は、理論上高いインフレ期待の反映といえます)。結果、足元では2年債と10年債の利回り格差が拡大。これは通常の市場環境では経済回復への期待として解釈されます。しかし、こうした解釈は、新型コロナウイルスの感染拡大期からアフター・コロナへと移行する現在の状況においてもなお有効でしょうか?その結論はまだ出ていません。



Source: Bloomberg

投資家は現在二つの考え方の間で揺れています。一つは主要な中央銀行の関係者を中心にみられる、経済が突如アフター・コロナ時代に入ったために物価が上昇しているが、物価上昇はあくまで一時的な現象であるというものです。一方で、エネルギーや食料品価格の上昇、供給サイドのボトルネック、場合によっては賃金の上昇、そして特に先進国における非常に高い貯蓄率などを考え合わせると、現在の状況が思いのほか長く続く可能性があると考える人もいます。これらすべての断片的な状況を考え合わせると、場合によっては予想よりも長い期間物価上昇が続く可能性はあるでしょう。

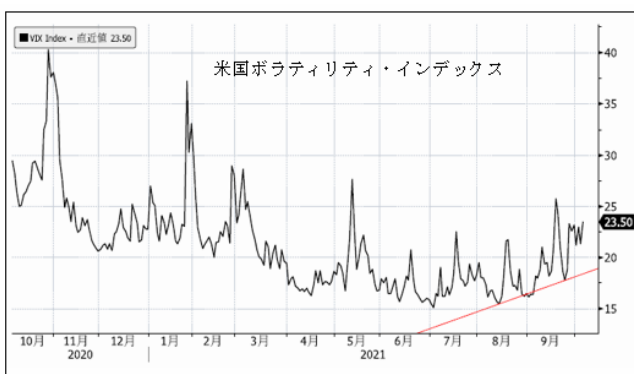


Source: Bloomberg

しょう。また、これまで表に出てこなかった、よく理解されていない債務や構造などのリスクが表面化し始めている点にも注意が必要です。

クローバーの投資姿勢はすでに保守的であるため、市場のボラティリティが高まっている状況では、まずは様子見の姿勢で市場の方向性を見極めることが適切であると考えています。

樋口恭信



Source: Bloomberg

★フアンド仲間から

「長期投資について」

2008年5月に定年退職し、今まで手にしたことが無い退職金を如何に運用するか？

金融とは全く異なる業界だったので、全く知識が無く、金融機関のセミナーや書籍・ネットで知識を得るも、自信が生まれなかったが疑心暗鬼でいくつかの候補から「エイヤー」で「浪花おふくろフアンド」（スポット買い）と銀行・信託銀行の定期預金と抱き合わせの投資信託を始めました。



2019年たねころ山にて ご本人右端

その「浪花おふくろフアンド」に「さわかみ投信」があったので、「さわかみ投信」もスポット買いし、又、「さわかみ投信」の投資先の株式を買ったりと色々自分でもチャレンジしたりしてきましたが、結果は素人が生半可な考えで投資するより積立フアンドでコツコツが自分に合っていると気付かされました。

又、元々、40歳代から、小遣いで株式投資をしていましたが、リーマンショックで塩漬けになっていた株式の半分以上がいつの間にか買値より上昇していて、長期保有のメリットに改めて気付かされました。

今では5社積立フアンドをコツコツと続けています。

ですが、積立投資はほったらかしで刺激が余り無いので、優待と高利回りの株式運用で経済の勉強を兼ねて楽しんでいきます。



たねころ山にて、餅つきも指導

自分の両親は明治生まれで、お金の話は一切禁句でしたが（多分、貧乏で資産が無かった為と思うが…）

自分はお金の子供達にはお金の話が普通にできる様

にしています。（退職金の一部を子供達に渡し、さわかみ投信・定期預金・普通預金を同額で数年間保有し、解約を禁じた）結果を子供達に判断させて、最終的には積立投資が素人には一番有利だと気付いてくれ、今も継続しているようです。



時には、調理担当も

いと思っています。

今後は積立フアンドの「定期取り崩し」を活用したりしながら、健康でワクワクする余生を楽しみたい

川島昇三

川島さんとは、結構長いお付き合いで、クローバーのセミナーはもちろんのこと、海外、国内のツアーもフルで参加、時には奥様もご同伴で、いろんな場面でご活躍いただいています。

個人的にも、私の水彩画の発表会に来ていただいたり、夫婦で食事をしたり、その都度、博識の川島さんにいろいろ教えていただくことが多いですね。とても「余生を…」というような雰囲気ではありません。今後ともよろしくお願いいたします。

磯野

マーケットの概要

米国株式市場は、前月末、ジャクソンホール会議でのパウエルFRB議長の発言で、テーパリングを急がないということが確認され、不安は一旦落ち着いて見えていましたが、9月3日に発表された非農業部門雇用者数の増加が予想値の三分の程度となり、インフレ懸念もあって、株価は下落を始めました。中旬になって、消費者物価指数が落ち着いた数字となり、一旦下落が止まりましたが、その後、中国の不動産大手、恒大集団の巨額な債務問題、米国の債務上限問題なども注目され、米国だけでなく世界同時株安の状況となりました。その後、恒大集団の問題は資産売却で当面の危機を回避、債務上限問題も一旦年末まで猶予を与えられ、下落は止まりました。

一方、日本株式市場は、前月末からの流れで、菅総理が総裁選不出馬を表明し、いずれにしてもあるであろう新政権の思い切った成長戦略に期待が高まり、選挙告示までは大きく上昇しましたが、中旬以降、世界同時株安の流れを受け下落していきました。

コドモファンド

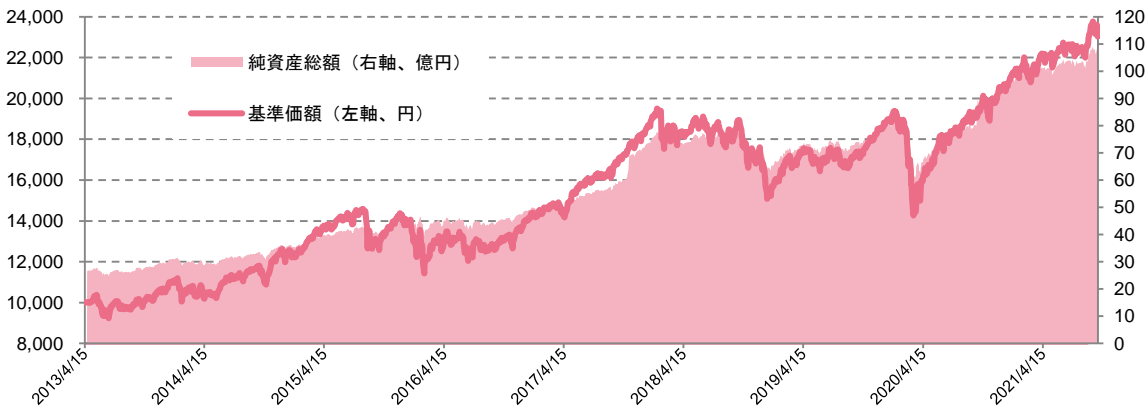
変幻自在ずーっとおまかせ

【9月の運用コメント】

アトランティス、SBIリバイブが大きく貢献しましたが、欧米の株価の下落の影響を受け、基準価額は、+1.52%となりました。しばらく、不安定な状況が続くと思いますが、十分なキャッシュを準備していますので、タイミングを見て、積極的に資金を投入していきたいと思っています。

基準価額と純資産総額の推移

組み入れファンドTOP5
基準価額の 前月比

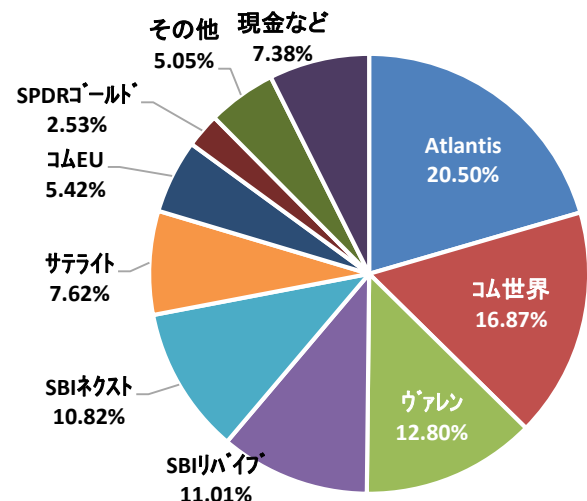
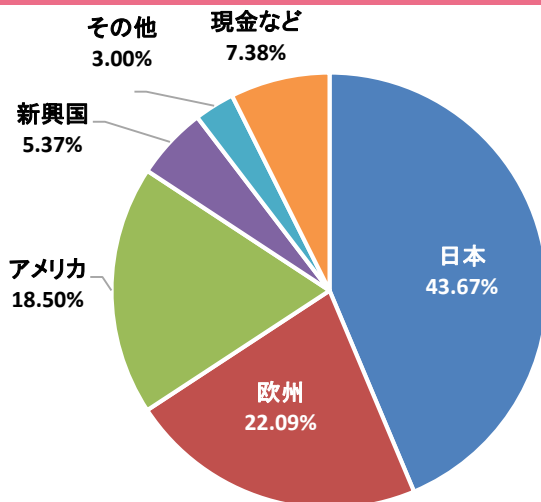


Atlantis	10.57%
コムジェスト 世界株式	-1.69%
ヴァレンS	-2.51%
SBIリバイブ	5.00%
SBIネクスト	2.59%

コドモファンド概況

基準価額	23,030円	信託期間	無期限
純資産総額	10,574百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全12本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.52%	2.04%	6.54%	18.02%	22.53%	130.30%
				(複利年率)	(複利年率)
				(6.99%)	(10.36%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10%(税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.7±0.5%(税込/概算)

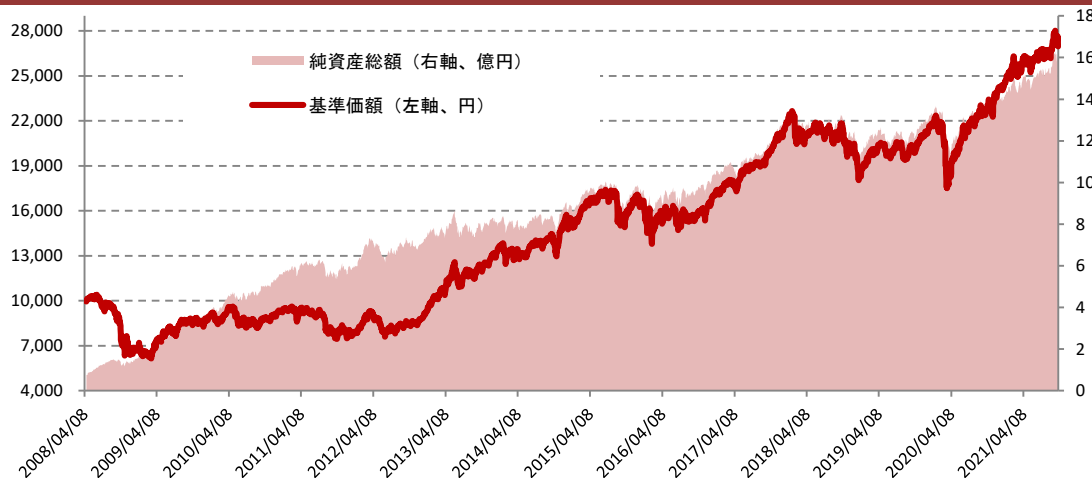
浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【9月の運用コメント】

SBIリバイブ、カーディフが大きく貢献しましたが、欧米の株価の下落の影響を受け、基準価額は、+0.43%となりました。しばらく、不安定な状況が続くと思いますが、十分なキャッシュを準備していますので、タイミングを見て、積極的に資金を投入していきたいと思います。

基準価額と純資産総額の推移



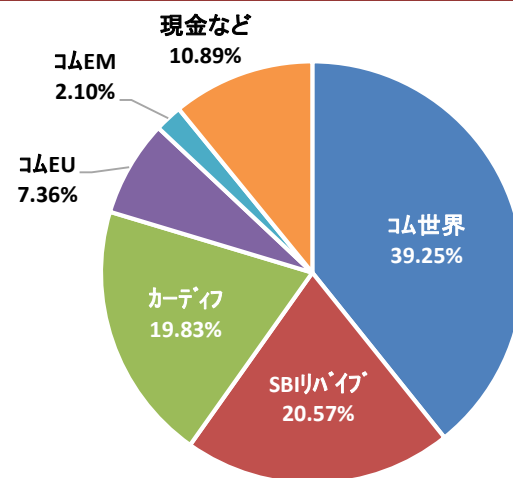
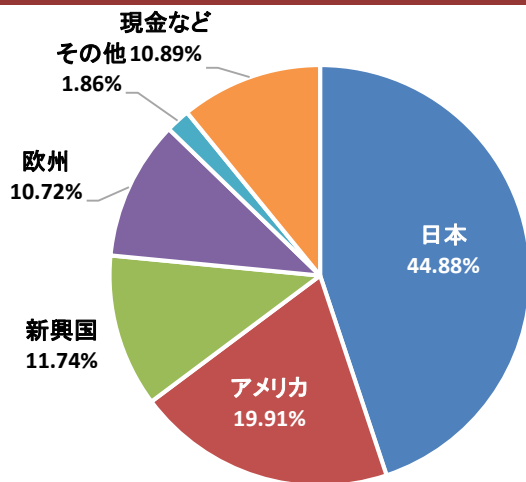
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

コムジェスト 世界株式	-1.69%
SBIリバイブ	5.00%
カーディフ	2.92%
コムジェスト ヨーロッパ	-2.78%
コムジェスト エマージング	-0.82%

浪花おふくろファンド概況

基準価額	26,972円	信託期間	無期限
純資産総額	1,573百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全5本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
0.43%	1.48%	5.00%	18.65%	24.55%	169.72%
				(複利年率)	(複利年率)
				(7.57%)	(7.63%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.99%(税抜き0.9%) 組み入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.32%(税込/概算)
------------------	--

コモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売はクローバー・アセットマネジメント株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号

※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

☆クローバーフェイスタックから クローバー長期投資セミナー

「経営者との対話で

企業の株主価値を上げていくアクティビスト

サテライト イベントドリブンファンド」

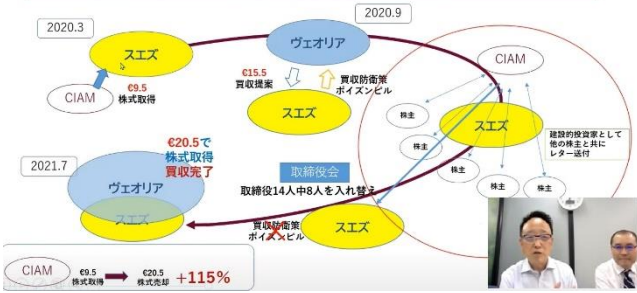


がんばって日本語で挨拶の CIAM 社の皆さん

皆様に、初めてご紹介するフランス CIAM社の登場です。昨年、2月末に初めて組み入れたアクティビストファンド。他の組み入れファンドとは、まったく違う運用手法で、なかなか説明がむずかしいですが、今回は、ファンド側に日本語のできる方がいらっしゃるということで、3週間くらい、ZOOMを通じて教えていただき、私（磯野）

が、関西弁で説明させていただきました。日本では、アクティビストと聞くと、どうしても会社と対決姿勢で、利益を何らかの形で吐き出させて、短期的に利益を得る、というイメージです。しかし、ヨーロッパ、北米でのアクティビストとしての豊富な経験のある女性二人が立ち上げたCIAM社の手法は、他の投資家とのコミュニケーションを背景に、投資先の経営者と一緒になって企業

CIAM's Approach to Activism (成功事例)
2020.3~2021.7 ホビビジネス世界首位のヴェオリアによる業界2位 スエズの買収 ②



価値の向上を目指し、リターンを得るというイメージです。水道事業で世界一の会社が、2位の会社を買収する過程での取り組みを例にご説明しました。たくさんの専門的な問題があるのですが、できるだけ単純化して、お話ししたところ、皆様にご理解いただけただけで、事後のアンケートでも「面白かった」「よくわかった」などのお声をいただきました。ほんとにホッとしました。



ただただよう、事後のアンケートでも「面白かった」「よくわかった」などのお声をいただきました。ほんとにホッとしました。交流会は、ご参加の皆さんの地域のコロナ事情、7月にヨーロッパ（パリを経由）から日本に帰国後、3日間のホテル隔離を体験された方の話など、いろんな話題で盛り上がりました。

銀座ランチシリーズ

台湾料理 香味 (ことうみ)



新橋駅から徒歩5分の町中華。完全に、コテコテの台湾です。先日、植野食堂 (dantyu) の編集長のグルメ番組

組)で取材されました。今回のお店は、昔ウロウロしていた、小さなお店が集まっている界隈。今回、目当ては、ルーロウ飯と麵のセット。11時4

5分到着で、まだお客なし。結構狭い、決してキレイとは言えない店。壁一面メニューが貼られています。Tシャツ、短パンのお兄ちゃんのお出迎え。結構丁寧な、訛りのある早口で説明、もちろん予定の「ルーロウ飯と鶏そば」(900円税込み)を注文。ルーロウ飯は、想像通りのおいしさ、鳥そばは、見た目あっさり濃厚な出汁が効いた想像を超えるおいしさ。パクチーがあればさらに満足でした。

本来なら、「アサリの醤油漬け」「空心菜炒め」などで飲み始めて、いろいろ食べてメに麵というお店でしょうね。



ルーロウ飯と鶏そば (900円)



すべての壁面にメニューがびっしり。見ても分からないの多いです。

「セミナーでの一言」

これまでの初心者向けセミナーにて、資産運用に回す資金は「当面使い道がまっけない資金で」とお話しする事がございました。コロナ禍で対面セミナーが開催できない今、改めてこの一言を振り返ると、さも、使い道が決まっていな資金を、投資信託という目先上がるか下がるか分からない、博打的な「投機」に回したらいと思われたのではないかと、と、突然気になりました。

この使い道が決まっていな資金とは、今現在の資金力では賄うことが出来ませんが、将来にわたって必要となる資金（小さなスノーボール）の事です。例



えば、お子様の教育資金、車やマイホームの購入資金等が挙げられます。セミナーでは主に年金だけでは確実に不足となる老後の生活資金を取り上げ、その目標を達成させるための手段として「資産運用」の話をしています。

経済が成熟している日本ではモノが溢れ、確かに生活は豊かになりましたが、その反面、経済成長のペースは鈍化し、その影響は企業の資金需要減退へと繋がりました。その結果、行き場のない資金は「過剰貯蓄」として家計に眠っています。私たちは将来の目標に向かってスノーボールを大きくしなければなりません。そのためには資金を預貯金で眠らせているのではなく、世界の経済成長を享受するために国際分散投資の波に乗せて働いてもらう事が必要だと考えます。今

回、突然気になりました一言は、将来の「目標」に向かってじっくり運用する「はじめの一步」の大切な資金です。決して、使い道が無いから不確実性に挑戦して「目先」の儲けを狙いましょう、ではございませんので。。。

業務管理部 田子慶紀



編集後記

今回もなかなかいい原稿が集まりました。皆さんありがとうございます。今月に入って、緊急事態宣言が解除となり、少しずつですが、銀座周辺も人出が多くなってきています。次回は、緊急事態明けの銀座のニュースをお伝えしたいですね。レストランやブランドショップの行列を撮り始めています。

磯野



“クローバー 秘 投資政策セミナー 2021.10 ”

10月15日(金)
18:30~20:00

京橋オフィスからの
ライブ配信セミナー

定員40名 無料
(交流会はオンラインにて
行います)

多根 幹雄 (代表取締役社長)
磯野 昌彦 (専務取締役)
樋口 恭信 (チーフ・ストラテジスト)



チームの多様性が思考の多様性、アイデアの創出に繋がる

10月29日(金)
18:30~20:00

京橋オフィス、パリのコム
ジェスト社オフィスからの
ライブ配信

定員30名

Comgest. S.A
アナリスト兼ポートフォリオマネジャー
ザック・スメルチャク氏



京橋 環境情報センター
研修室での
対面セミナー

定員22名

コムジェスト・アセットマネジメント(株)
アナリスト兼ポートフォリオマネジャー
リチャード・ケイ氏

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。
投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

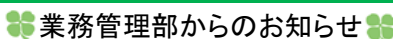
ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金は
ありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

クローバーから大切なお知らせ



【取引残高報告書(定期交付)】
・「ご投資状況のお知らせ」の交付について

「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」を電子交付・郵送いたしました。
今回は2021年7月~9月末までにお取引(売買等)があったお客様および期間中にお取引がなくても残高がある場合には、最後のお取引から1年が経過したお客様が送付・電子交付の対象となっております。
「取引残高報告書(定期交付)」は、お預かり残高と取引の明細を定期的にご報告する法定書類です。
「ご投資状況のお知らせ」は、ご投資金額に対する報告書作成時点の運用損益を記載したものです。
これまでのお取引状況および運用状況(トータルリターン)をご確認ください。

【特定口座の源泉徴収区分の変更について】

特定口座をご利用いただいているお客様の、2022年適用分源泉徴収区分の変更受付を開始しております。「源泉徴収あり・なし」の変更をご希望のお客様は、2021年12月3日(金)までに、お電話にて「特定口座源泉徴収選択届出書」をご請求くださいますようお願い致します。

- ご注意■
1. 源泉徴収区分の変更は、2022年中の解約や配当金等の受入れの受渡完了後は変更できません。
 2. 源泉徴収区分は、お客様からのお申し出がない場合は、前年の区分が継続されます。

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、11月5日(金)

11月分金額変更・中止・再開締切日…10月22日(金)

12月分新規・口座変更締切日…11月2日(火)

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。

クローバー・アセットマネジメント株式会社 (受付時間: 平日9時~17時)
お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968
E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp